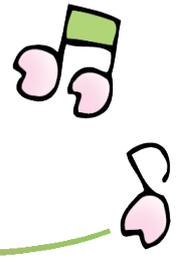




道徳だより



日頃より、条南小学校の教育活動において、ご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。道徳だよりでは本校の道徳の取組の様子をお伝えしていきます。

道徳では、「何が大切か」「どうすることが望ましいのか」を押し付けるのではなく、「自分もこのようなことをしてしまうことがある」と、人間としての弱い面に共感したり、「どのようなわけで大切なのか」「どうすることが考えられるのか」「自分は何を大切に生きていきたいか」など、自分自身を見つめて考えたりすることが大切です。自分の本音と向き合い、よりよい自分の生き方について考えることができるような道徳をめざしていきます。

☆各学年の重点目標

学年目標をもとに、特に子どもたちに育みたい心情や態度を各学年の重点目標として定め、指導をしています。

<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをもち、正しい行動のとる心の育成 (A 善悪の判断, 自律, 自由と責任) ・誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にする心の育成 (B 親切, 思いやり) ・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度の育成 (C 公正, 公平) 		
低学年 (1・2年)	中学年 (3・4年)	高学年 (5・6年)
<ul style="list-style-type: none"> ・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいと判断したことは、自信をもって行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある仕事をする。
<ul style="list-style-type: none"> ・身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを思いやり、進んで親切にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好き嫌いにとらわれずに接する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める。

ご家庭でも、各学年の重点目標を参考に、子どもたちができるようになってきたことや頑張っていることを褒めてあげてください。子どもたちにとって信頼できる大人から認められることが一番の心の成長につながります。学校とご家庭と一緒に、子どもたちに豊かな心を育てていきましょう。



☆道徳の授業では…

道徳の授業では、4つの心（ハート）について学んでいきます。

- ① **自分ハート** 自分自身を律する心（善悪の判断，正直，勇気など）
- ② **かかわりハート** 人とのつながりを大切にする心（親切，感謝，礼儀など）
- ③ **社会ハート** 社会のきまりやルールを守ろうとする心（規則の尊重，勤労など）
- ④ **生命・自然ハート** 自然などのすばらしいものに感動する心（生命の尊さ，自然愛護など）

道徳的価値である「親切」や「善悪の判断」などの内容を通して、自分のことを見つめたり、お互いの考えを話し合ったりします。一人ひとりの心（考え方や思い）は違うため、道徳の時間に間違った答えはありません。新学習指導要領では「議論する道徳の授業」といわれています。一つの言動を見ても、それに至る思いは、人によって異なります。互いに意見を出し合うことで「そんな考え方をしている人もいるのだ」という気づきを大切にして授業を進めています。授業の最後のふり返りで、「自分はどうかだったかな」、「こんな心で行動したいな」などの考えや思いをもち、これからの自分の生き方を見つめ直していく、これが道徳の時間です。

☆「道徳の木」の掲示

各教室に道徳の木を掲示しています。道徳の授業で話し合った内容をもとに、キーワード、気付いたことや考えたことをハート型の実に書き、どんどん増やしていきます。そして、1年間で道徳の木を育てていきます。今はまだ少ないですが、3月には、木にたくさんの実がつくようにしていきます。授業参観や通知表渡しの際等に、ぜひご覧になってください。

